



すみれ組だより

9月号



平成29年9月20日 ときわ保育園 担当 竹山

朝晩は過ごしやすくなり 大地 良い風に秋の気配を感じるこの頃。子ども達は運動会の練習やマロティオンなど様々な新しいことに挑戦しています。



先日、かけこの練習をしたときのこと。すみれ組になるとカーブのあるコースを走ります。ラインに沿ってカーブを走ろうとすると大回りになってほう子もいました。しかし、回数を重ねるごとに上手になり 本番では どんな姿を見せてくれるのか楽しみです。そして、「ねえ、先生。青いのいつやるの？」と待ちに待ったマロティオン。初めはフタの開け閉めの練習を踏まえて『開け閉め競争』をしました。「よーい、どん」の声を聞くと 目をキラキラに輝かせ “カチカチ” “出来た！”と喜ぶ子ども達。少しづつマロティオンに慣れて 楽しみながら音を出したり演奏が出来るよう 働き掛けていきます。

さて、最近では午睡明けに 自分で布団をたたみ、押し入れまで 運んでくれるようになりました。「せーの。ヒッヒッ」と友だちと協力して運ぶ姿も見られ、成長を感じます。保育者の手を借りなくとも、自分達で考え 一人で出来ることか どんどん増えて来ました。

これからも、より多くのことを学べる保育をして参ります。季節の変わり目、体調の変化に気をつけ元気いっぱい過ごして行きたいと思ひます。

